

みなまた

第1巻

元気な

事業所ファイル

摂津工業株式会社

所在地 水俣市浜松町4番101号

創業 昭和20年11月

従業員数 70人(嘱託含む)

事業内容 機械加工、製缶(溶接構造物製作)
仕上げ(メンテナンス)

ホームページ <http://www.settsu-web.co.jp>



摂津工業(株)は、平成29年10月に水俣で初めて「熊本県ブライツ企業」として認定を受けました。自社と社員、そして地域全体も、共に良くなるために。同社の思いを、代表取締役社長・摂津隆祐さんに聞きました。

◆「チームみなまた」
水俣には、JNC(株)から教えていただいた高度な技術をもとに育った企業群があります。こうした企業同士が「チームみなまた」として協力して、個々の企業だけでは引き受けられない仕事にも対応できます。



現代代表取締役社長
岩本博光さん

◆自社の強み

当社は、機械加工・修理や圧力容器などの溶接構造物の製作などを行う鉄工所です。県内でも有数の高さ30mの工場を持ち、大型の構築物にも対応できます。最近では、(株)クボタの関連会社と共同で、玄米をペースト化する機械を開発しました。栄養価の高い玄米を、パンやパスタの生地として加工することができます。今後の広がりが期待されます。



従業員の一人一人の技術が、信頼という「ものごと」を支えています。

◆「ものがたりづくり」
きることは、この地域の大きな強みです。
◆「ものがたりづくり」
ものづくりは「ものがたりづくり」です。企業理念にも掲げる「安全・品質・価格・納期」でおお客様の期待に応え、そうして築く互いの信頼が「ものがたり」という付加価値になります。今年からは、溶接競技大会に参加する高校生を、機具や材料、練習場所の提供、技術指導などで支援しています。ブライツ企業の認定も含めて、企業として魅力的な「ものがたり」を持つことで、地元で働きたい若者の受け皿になればと考えています。

◆「ものがたりづくり」
この業界は男性の職場というイメージが強いのですが、今後も、誰にとっても働きやすい職場であり続けることで、より女性の参画が進むことを期待しています。



製造したプラント

水俣市は、長年、チツソ株式会社(現JNC株式会社)の企業城下町として成り立っています。

そのため地域の特徴としてプラントに関する高い技術(製缶・電気工事・保温工事・配管)をもった中小企業群が多数あります。

その企業群を「チームみなまた」と名付け、弊社はそのコア企業として全国からプラント機器を受注し、製作に関しては、「チームみなまた」として、各社保有の技術を活用し、高品質な製品をお客様に提供しています。

大手プラント会社様、プラントエンジニアリング様の工場サーバイにも対応しうる品質管理体制を整えており、高い評価をいただいております。



HP